

Ⅱ 令和2年度の事業実施概要

1 事業の現況

兵庫県は、基幹道路八連携軸を中心とする道路交通網の整備を通じて、都市と多自然居住地域との交流促進、地域産業の振興、生活環境の高度化など県土の均衡ある発展と、地域文化の発展による地域の活性化に取り組んでいる。

当社は、兵庫県と連携して高速道路網整備の一翼を担い、基幹道路八連携軸を構成する播但連絡道路、遠阪トンネル運営・管理を行っている。また、有料道路利用者へのサービスの向上を図るため、播但連絡道路においてサービスエリア(SA)、パーキングエリア(PA)を整備している。

(1) 営業路線（2路線）

道 路 名		播但連絡道路（I期～V期）	遠 阪 ト ン ネ ル
区 間	起 点	姫路市的形町	朝来市山東町
	終 点	朝来市和田山町	丹波市青垣町
規 模	距 離	65.1 km	4.7 km（うちトンネル2.6 km）
	幅 員	6.5m（2車線）～14.0m（4車線）	7.0m（2車線）
	道路規格	第1種第3級及び4級	第1種第3級
供 用 開 始	一部 昭和48年11月1日 （その後、順次部分開通） 全線 平成12年5月27日	昭和52年5月25日 （改築）平成18年7月22日	
工 事 期 間	昭和45年度～平成12年度	昭和48年度～昭和52年度	
	ETC 平成19年度～平成20年度	改築 平成15年度～平成18年度	
総 事 業 費	1,821億8,600万円	111億2,000万円	
料 金 徴 収 期 間	昭和48年11月1日 ～令和24年10月21日	昭和52年5月25日 ～令和8年1月18日	
小 型 乗 用 車 / 観 光 バ ス 全 線 通 行 料 金	1,470円／3,980円	320円／890円	

(2) サービスエリア・パーキングエリア

名 称	市川サービスエリア	朝来サービスエリア	豊富パーキングエリア	和田山パーキングエリア
施設内容	レストラン、売店、自動販売機、トイレ、公衆電話等	レストラン、売店、自動販売機、トイレ、公衆電話等	コンビニエンスストア(南行のみ)、自動販売機(北行のみ)、トイレ、公衆電話等	自動販売機、トイレ等(南行きのみ)

2 営業路線の利用状況（令和2年度）

(1) 車種別交通量

年間交通量は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、前年比 87%となっている。

(単位：台)

車 種 \ 路 線	播但連絡道路	遠阪トンネル	合 計
普通車・中型車	9,773,892	1,919,508	11,693,400
大型車・特大車	1,439,925	217,943	1,657,868
軽自動車・二輪自動車等	3,158,027	573,715	3,731,742
合 計	14,371,844	2,711,166	17,083,010
対前年比(%)	87%	87%	87%
対計画比(%)	91%	80%	89%
1日当たりの平均台数	39,375	7,428	46,803

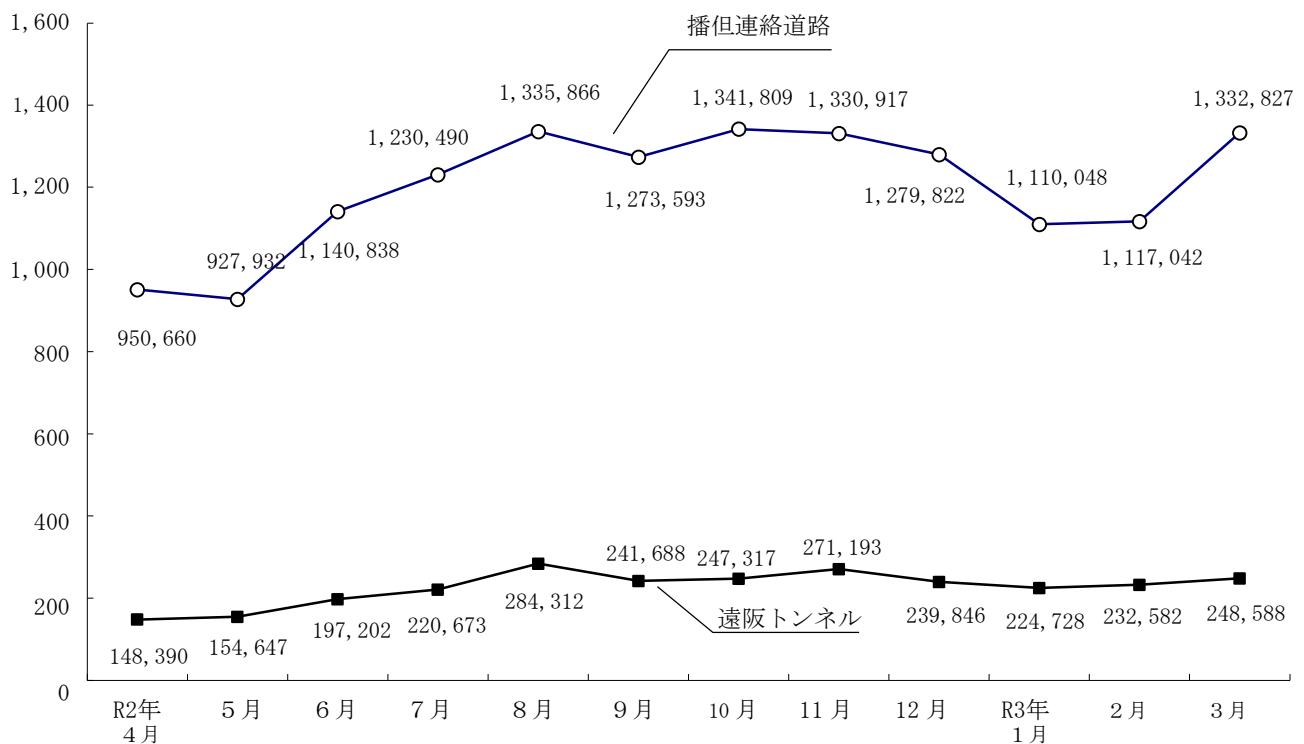
注1) 交通量は、料金所出口の有料通行車台数

注2) 対計画比は、有料道路事業申請時の計画値(年度別交通量)に対する比率

(2) 月別交通量

(単位：台)

月	線	播但連絡道路	遠阪トンネル	合計
令和2年4月		950,660	148,390	1,099,050
5月		927,932	154,647	1,082,579
6月		1,140,838	197,202	1,338,040
7月		1,230,490	220,673	1,451,163
8月		1,335,866	284,312	1,620,178
9月		1,273,593	241,688	1,515,281
10月		1,341,809	247,317	1,589,126
11月		1,330,917	271,193	1,602,110
12月		1,279,822	239,846	1,519,668
令和3年1月		1,110,048	224,728	1,334,776
2月		1,117,042	232,582	1,349,624
3月		1,332,827	248,588	1,581,415
合計		14,371,844	2,711,166	17,083,010



(2) 料金収入

(単位：千円)

内 訳 \ 路 線	播但連絡道路	遠阪トンネル	合 計
現 金	340,978	58,237	399,215
クレジット等	4,150,666	727,610	4,878,276
回数券	—	58,132	58,132
合 計	4,491,644	843,979	5,335,623
対前年比(%)	88%	87%	88%
対計画比(%)	86%	75%	84%
1日当たりの平均料金収入	12,306	2,312	14,618

※クレジット等には、各種クレジット、大口利用者の後納払いが含まれている。

(遠阪トンネルはETCクレジットのみ利用可)

※回数券は販売額

※対計画比は、有料道路事業申請時の計画値（年度別料金収入）に対する比率

(4) 収支状況

令和2年度決算では、料金及び道路占用料等の収入は5,342百万円に対し、維持管理費等の費用は5,708百万円であり、収支率(100円の収入を上げるのに必要な費用)は107円となる。

また、財源確保のため料金徴収期間を10年間延伸して実施する播但連絡道路の橋梁・トンネルの大規模修繕及び新たな橋梁の耐震対策に係る費用961百万円を除くと89円となる。

(単位：千円)

内 訳 \ 路 線	播但連絡道路	遠阪トンネル	合 計
収 入 (A)	4,498,480	844,237	5,342,717
費 用 (B)	5,299,572 (4,338,516)	408,851	5,708,423 (4,747,367)
収支率($\frac{B}{A} \times 100$)	118円 (96円)	48円	107円 (89円)

※()書は、播但連絡道路の橋梁等の大規模修繕、橋梁の耐震対策の費用を除いた金額を記載

3 附帯事業の営業手数料

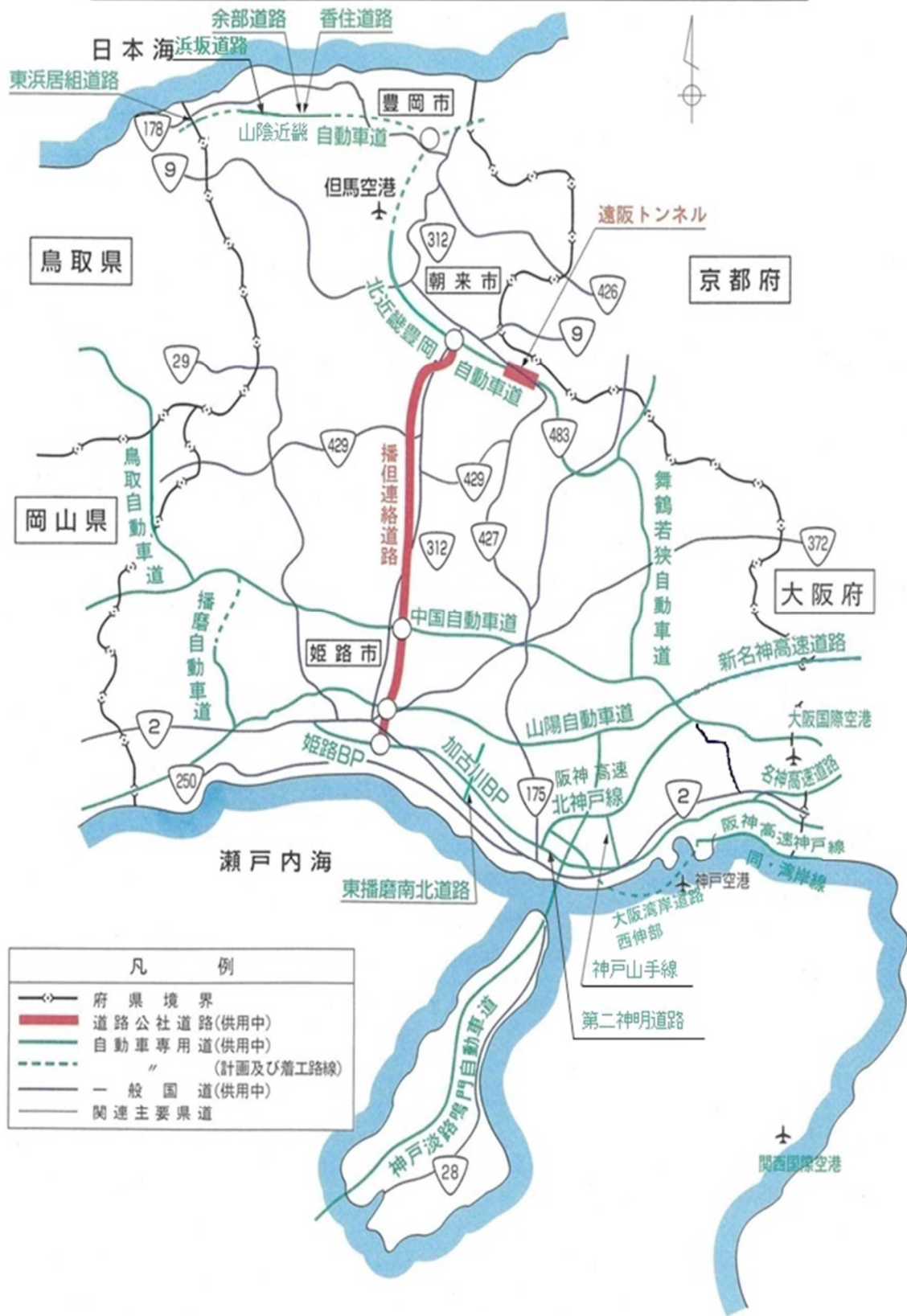
サービスエリア等の営業委託による令和2年度営業手数料は、20百万円となっている。
新型コロナウイルス感染症の感染拡大による交通量の減少と消費者の行動変容による市川サービスエリアの売上減により、収入は対前年比5百万円の減少となった。

(単位：千円)

名 称	市川サービスエリア	豊富パーキングエリア	合 計
営業手数料	10,424	9,388	19,812
対前年比	64%	105%	79%

注1) 朝来サービスエリアは、第三セクターの直営（道路占用）

兵庫県道路公社路線位置図



[参考]

(1) 基幹道路八連携軸

県土の骨格を形成し、県全体の発展基盤となる基幹道路八連携軸は、日本海太平洋軸、播磨丹波但馬軸、播磨但馬軸、播磨因幡軸の南北4本、阪神播磨臨海軸、中国内陸軸、山陽内陸軸、日本海沿岸軸の東西4本の基幹軸から構成されている。

当会社が管理する播但連絡道路は播磨但馬軸として、遠阪トンネルは播磨丹波但馬軸の一部としての役割を担っている。

整備状況（令和3年4月現在）

（単位：km）

軸名称	供用中	事業中	未着手	合計
日本海沿岸軸	23.2 (45.7%)	12.5 (24.6%)	15.1 (29.7%)	50.8
中国内陸軸	121.6 (100.0%)	-	-	121.6
山陽内陸軸	127.8 (100.0%)	-	-	127.8
阪神播磨臨海軸	141.3 (63.1%)	24.1 (10.8%)	58.5 (26.1%)	223.9
播磨因幡軸	22.2 (66.1%)	11.4 (33.9%)	-	33.6
播磨但馬軸	94.6 (93.0%)	7.1 (7.0%)	-	101.7
播磨丹波但馬軸	49.7 (64.8%)	10.0 (13.0%)	17.0 (22.2%)	76.7
日本海太平洋軸	180.3 (100.0%)	-	-	180.3
合計	760.7 (83.0%)	65.1 (7.1%)	90.6 (9.9%)	916.4

注) 各路線の延長は兵庫県内の延長である。なお、ルートが決まっていない路線については想定延長としている

(2) 基幹道路八連携軸における公社管理路線の構成比

ア 播但連絡道路 65.1 km：播磨但馬軸 101.7 km

イ 遠阪トンネル 4.7 km：播磨丹波但馬軸 76.7 km

ウ 全体の構成比は、基幹道路八連携軸 916.4 kmに対し、計 69.8 kmで 7.6%を占めている。